



**令和7年度
全日本ジュニア選手権大会
ジュニアの部**

神奈川県予選会

〈男女ダブルス〉

期 日 / 令 和 7 年 8 月 1 2 日 (火)

会 場 / 川 崎 総 合 科 学 高 校 体 育 館

主 催 / 神 奈 川 県 バ ド ミ ン ト ン 協 会

**主 管 / 神 奈 川 県 バ ド ミ ン ト ン 協 会
競 技 力 向 上 委 員 会**

**放送で連絡しますので
指定の場所でお待ち下さい**

- * フロア内は必ずシューズを着用してください。(ソックスのままや裸足は不可)
- * 上履きと下履きの区別、各自ゴミの持ち帰りを徹底してください。
- * 盗難に注意し、貴重品等の管理は、各自の責任で行ってください。
- * 水分補給のためのコートサイドへのドリンク類の持ち込みは、専用ボトルもしくは蓋付きのもの
- * 体育館内のコンセントは使用禁止

令和7年度全日本ジュニア選手権大会
ジュニアの部
神奈川県予選会
〈男女ダブルス〉

☆大会役員

大会会長	近藤 勇司
大会副会長	坂本 勝司 石川 和子 高須 英明 都丸 利幸 杉田 良子
大会委員長	五十嵐 功
大会委員	木下 洋一 中山 廣明
競技役員長	城所 恵美
競技審判部長	内藤 浩司
総務部長	齋藤 嘉貴
看護担当	根本 恋（相模原弥栄高校）
競技委員	参加選手引率者
審判	参加選手・参加校バドミントン部員

☆競技上・その他の注意

- 1) 試合は、21ポイント3ゲームのラリーポイントで行います。
 - 2) 試合は、第1コート～第8コートを使用して男女ダブルスを行います。
 - 3) 練習は試合前に2分（主審がコート来て練習開始）となります。
試合順はタイムテーブルをご覧ください。
試合が連続する場合は、15分以内のインターバルを取ります。
※熱中症対策のため換気を行います。試合途中のコートもあると思いますが、
ご協力をお願いいたします。
 - 3) 敗者審判制で行います。初回の対戦は本部で指示します。
線審の方には得点掲示板もお願いします。
 - 4) その他注意事項 「8月12日（火）「第44回全日本ジュニアバドミントン選手権大会ジュニアの部神奈川県予選会」参加選手、関係者の皆様への注意事項による。（県協会ホームページに掲載）
- ※試合の撮影は禁止です。

熱中症対策について

熱中症は、高温多湿な環境や活動などにより深部体温が上昇し、その熱をうまく外に逃がすことができずに生じるさまざまな症状の総称です。

通常 37℃前後に保たれている深部体温の高温状態が続くと全身のけいれんや意識障害を起こすことがあります。

- 1 運動時など、体内で熱が多く発生する状況では、冷たい飲料（5℃～15℃）を飲むことが熱中症の予防・対策につながります。

冷たい飲料は深部体温を低下させ、胃にとどまる時間が短いことで速やかに吸収されるため、深部体温が上昇している場合や、大量の汗をかき水分を失っている場合に効果的です。

ただし、胃腸への刺激や負担がかかる場合もあるため、一度に大量に飲みすぎないように注意してください。

- 2 スポーツなどにより汗を大量にかくと、体内の水分とともに塩分やミネラルも奪われてしまいます。

水分補給だけを行うと、血液中の塩分・ミネラル濃度（体内における塩分やミネラルの割合）が低くなり、様々な熱中症の症状が出現します。

手早く塩分・糖分を一緒に補給できるスポーツドリンクなどによる水分補給もおすすめです。

- 3 カフェインの入った飲み物は利尿作用が強くなるので避けましょう。

※ 深部体温とは

人の体温は、手足など体の中心から離れ、外環境の影響を受けやすい「皮膚温」と、脳や臓器など体の中心の機能を守るために一定に保たれる「深部体温」があります。

深部体温（中心温、芯温）は、脳や臓器など体の内部の温度で、内臓の働きを守るため、外環境の影響を受けにくく、一定に保たれています。

【参考資料】

○ 熱中症ゼロへ - 日本気象協会推進 (netsuzero.jp)

<https://www.netsuzero.jp/>

第44回全日本ジュニアバドミントン選手権大会ジュニアの部神奈川県予選会

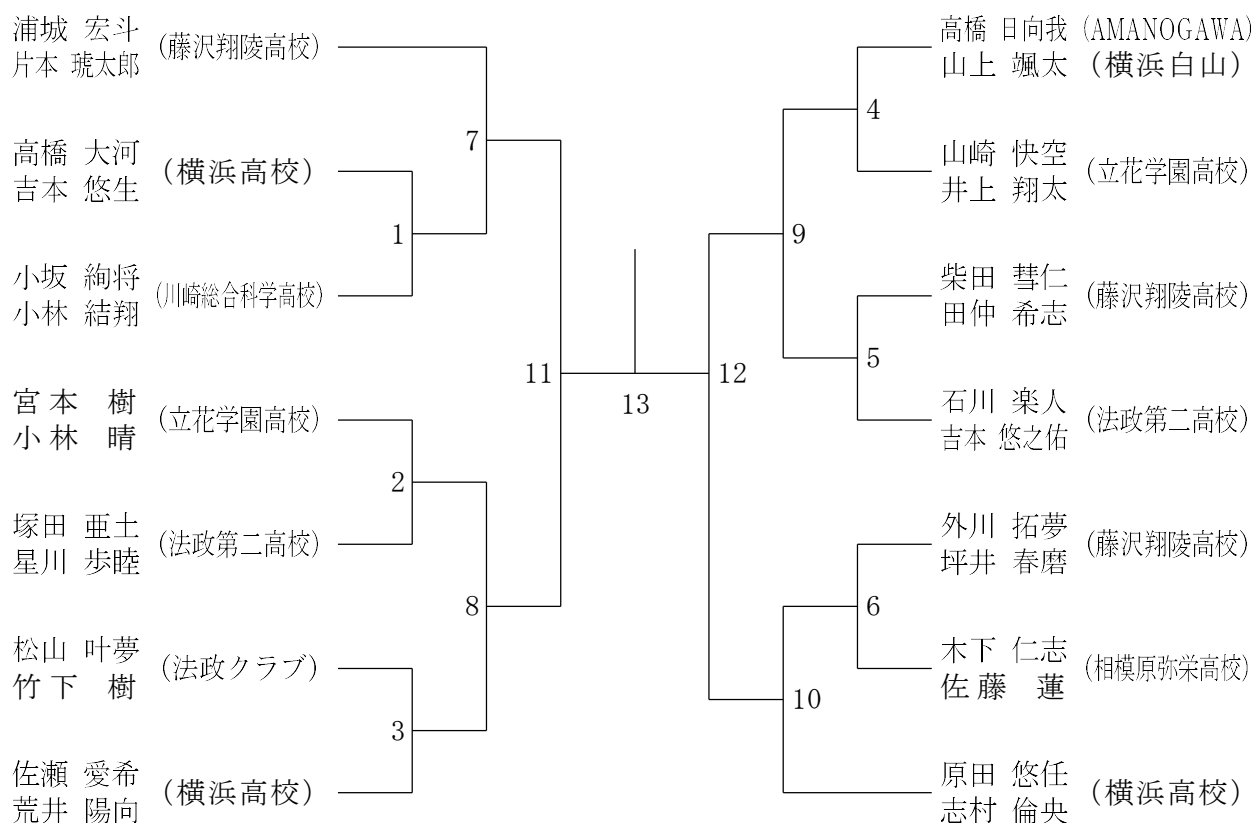
令和7年8月12日

	1	2	3	4	5	6	7	8
09:30 対戦者	MDJ-1 高橋・吉本 (横浜高校) 小坂・小林 (川崎総合科学高校)	MDJ-2 宮本・小林 (立花学園高校) 塚田・星川 (法政第二高校)	MDJ-3 松山・竹下 (法政クラブ) 佐瀬・荒井 (横浜高校)	MDJ-4 高橋・山上 (AMANO GAWA・横浜白山) 山崎・井上 (立花学園高校)	MDJ-5 柴田・田仲 (藤沢翔陵高校) 石川・吉本 (法政第二高校)	MDJ-6 外川・坪井 (藤沢翔陵高校) 木下・佐藤 (相模原弥栄高校)	WDJ-1 池田・桐生 (相模原弥栄高校) 長島・石塚 (横浜富士見学園)	WDJ-2 新保・津崎 (法政第二高校) 小泉・桺 (横浜高校)
10:10 対戦者	WDJ-3 菅谷・山下 (川崎総合科学高校) 柳下・湯浅 (横浜白山・小田原橋中学校)	WDJ-4 若林・星 (川崎総合科学高校) 衛藤・山本 (相模原弥栄高校)	WDJ-5 赤坂・木村 (法政第二高校) 佐藤・増田 (能見台ジュニア)	MDJ-7 浦城・片本 (藤沢翔陵高校)	MDJ-8	MDJ-9	MDJ-10 原田・志村 (横浜高校)	
10:50 換気								
11:10 対戦者	WDJ-6 井澤・飯島 (川崎総合科学高校)	WDJ-7	WDJ-8 秋山・高野 (横浜高校)	WDJ-9 酒井・斉藤 (川崎総合科学高校)	MDJ-11	MDJ-12		
11:50 対戦者	WDJ-10	WDJ-11	MDJ-決勝					
12:10 換気								
12:30 対戦者	WDJ-決勝							

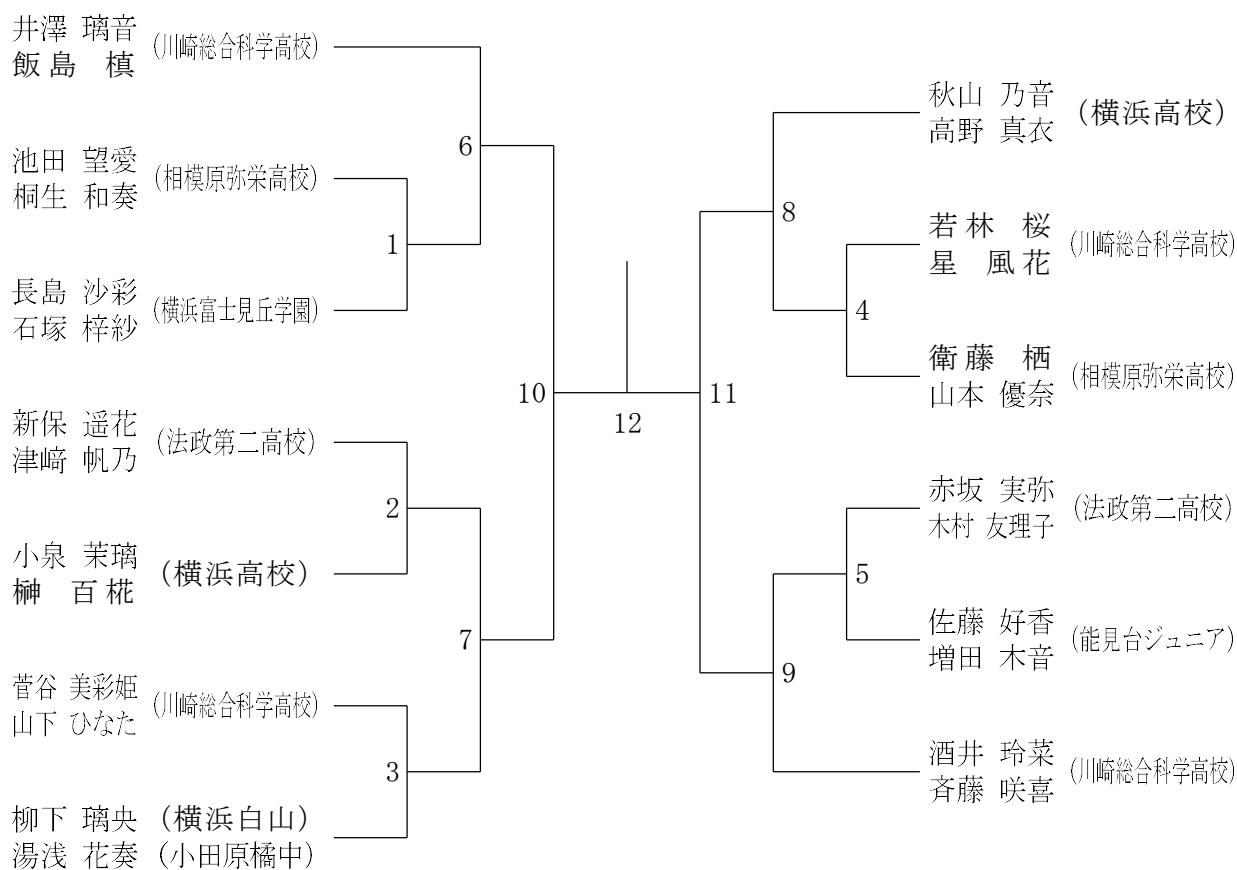
第44回全日本ジュニアバドミントン選手権大会ジュニアの部神奈川県予選会

令和7年8月12日 川崎総合科学高校体育館

少年男子ダブルス



少年女子ダブルス



第 44 回全日本ジュニアバドミントン選手権大会 ジュニアの部神奈川県予選会 (男女ダブルス)

参加選手、関係者の皆様への注意事項
【8 月 12 日(火)川崎総合科学高校体育館】

○当日朝検温してください。37.5℃以上の方は、大会参加や観覧をご遠慮願います。

☆選手、引率者、大会役員、選手の保護者以外は入場出来ません。
※駐車場はありませんので、公共交通機関でお越しください。

○受付は9時00分からです。9時20分までに済ませてください。
・プログラムの配布はありません。県協会 HP からご覧ください。
・熱中症対策についてもプログラムに記載しています。ご一読ください。
※受付が終わりましたら選手はコートで、引率者は指定された場所でお待ちください。

○貴重品は必ず身につけ、盗難に注意してください。
※マスクの着用は個人の判断でお願いします。

○試合の撮影については禁止です。

○試合は、メインアリーナの1コートから8コートを使って行います。
※冷房設備がないため、80分ごとに換気を行う予定です。

○敗者審判制で行います。初回の対戦は相互審判とします。
線審の方には 得点板もお願いします。
試合で負けたらそのコートの線審席に速やかに入って下さい。
※本部の指示に従ってください。

○練習は、試合前2分です。(主審がコートに来て練習開始)

※熱中症対策のため換気を行います。試合途中のコートもあると思いますが、ご協力をお願い致します。

○給水やタオルの使用については、必ず主審の許可を得てください。容器については蓋付きのものとし、倒れてもこぼれないものを使用してください。飲み物用のトレイは置きませんので、コートサイドの各自のバック等の中に置くようにしてください。
ドリンクを直接床には置けません。

○棄権があった場合、原則として組合せは変更しません。

○大会速報システムを使って進行状況をお知らせする予定です。

○昼食は、指定された場所で行います。

○全てのゴミは各自で持ち帰り、自宅で処分して下さい。

※本戦出場については試合終了後、本部で説明いたします。